

STORIA DELL'ARTE ITALIANA
イタリア美術史
バロック様式

翻訳、編集：大阪府立今宮高等学校
英語、イタリア語教諭 中川信雄

Nobuo Nakagawa

IL BAROCCO

バロック様式

PITTURA 絵画:

- Carracci カラッチ
- Caravaggio カラヴァッジョ

SCULTURA E ARCHITETTURA 彫刻と建築:

- Bernini ベルニーニ
- Borromini ボッローミニ

BIBLIOGRAFIA

参考文献

Storia dell'Arte italiana Electa/Mondadori 1988 , 2 voll.

G. Dorfles - S. Buganza - J. Stoppa, *Storia dell'arte dal '400 al '700*, Atlas.

絵画引用のSite: The Web Gallery of Art
<http://www.wga.hu/index1.html>

ウィキペディア: <http://it.wikipedia.org/>

http://www.wga.hu/index.html

Web Gallery of Art, image collection, virtual museum, searchable database of European fine arts - Windows Internet Explorer

http://www.wga.hu/index.html

File Modifica Visualizza Preferiti Strumenti ?

Web Gallery of Art, image collection, virtual mus...



WEB GALLERY OF ART

"Not what man knows but what man feels, concerns art. All else is science."

Bernard Berenson, 1897

The Web Gallery of Art is a virtual museum and searchable database of European painting and sculpture of the Gothic, Renaissance, Baroque, Neoclassicism, Romanticism and Realism periods (1100-1850), currently containing over 21.300 reproductions. Picture commentaries, artist biographies are available. Guided tours, period music, catalogue, free postcard and other services are provided.

[ENTER HERE](#)



This site is reviewed and/or recommended by



Great Books
★★★★★
site



This Site is recommended
by
EduActiv

BBC Education
Web Guide
BBCi

Historical
Media
Review

The Scout Project by
**Social Sciences
Selection**
Internet Scout Project

This site is supported by



Internet | Modalità protetta: attivata

100%



Libero Mail - Windo...

Web Gallery of Art, i...

CENTRO CULTURA ...

Microsoft PowerPoi...

IT < 16.02

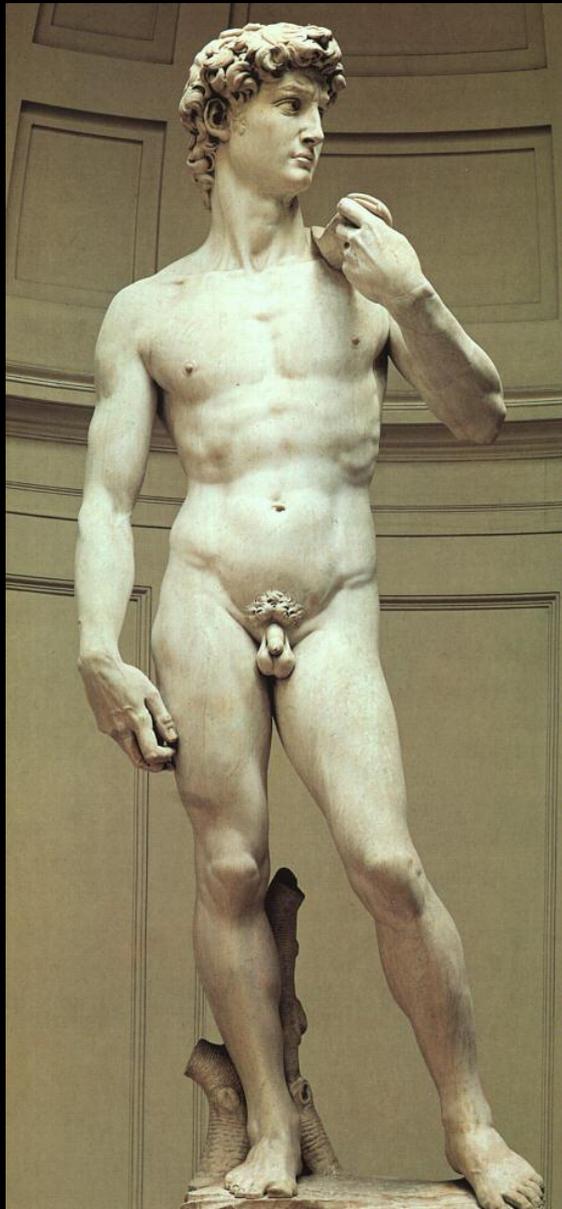
IL BAROCCO バロック様式

- Il **barocco** è il termine utilizzato per indicare un movimento culturale costituito dalla letteratura, dalla filosofia, dall'arte e dalla musica barocca caratteristiche del periodo che inizia dalla fine del XVI secolo e finisce nella metà del XVIII secolo.
- バロック様式とは、16世紀末から始まり18世紀の中頃に終わる時期に特徴的な文学、哲学、美術、バロック音楽によって成り立つ文化運動を示すのに使われる用語である。

- Il Barocco diviene in brevissimo tempo, grazie alla sua esuberanza, alla sua teatralità, ai suoi grandiosi effetti e alla magniloquenza diffusa in ogni superficie e con ogni materiale, lo stile tanto della Chiesa cattolica, che delle monarchie europee, tese verso un assolutismo, che ha bisogno di esprimere il proprio potere con tutto il fasto possibile.

バロック様式がとても短い期間に広がった理由は、作品があまりに多く、劇的であり、その効果が大きく、あらゆる素材を用いて、あらゆる面においてその表現法が普及したからである。バロック様式はカトリック教会のものでもありヨーロッパ君主国のものであったが、後に絶対王政にも広まったのは、可能な限り盛大に自らの権力を示す必要があったからである。

一般には、古典的な調和と均整を理想とする静的なルネサンス美術に対し、動的で劇的迫力にみちた性格を「バロック」の語で表す。



ルネッサンス様式の
ダビデ像
(ミケランジェロ)



バロック様式のダビデ像
(ベルニーニ)

- Barocco è il termine usato dagli storici dell'arte per indicare lo stile dominante nel periodo 1600-1750. il suo significato originario di "irregolare, contorto, grottesco", è stato ampiamente riveduto. Lo stile barocco ha fondamenti negli ultimi anni del XVI secolo, ma nasce a Roma, intorno al terzo decennio del Seicento.

バロックとは、1600年から1750年までの間に優勢だった様式を指すために芸術史家が使う用語である。「不規則な、歪んだ、奇怪な」という語源の「バロック」の意味は広い意味に解釈された。バロック様式の土台は16世紀末にあるが、1630年ごろローマで誕生した。

パオロ・ヴェロネーゼ

Paolo Veronese 1528~1588

1528年ヴェローナに石工の子として生まれ、ヴェネツィアで活躍した。ヴェローナ出身なのでパオロ・ヴェロネーゼと呼ばれた。ヴェローナの画家アントニオ・バディーレの下で修行し、ヴェネツィア派の巨匠ティツィアーノや、エミリア派の画家であったコレッジョら多くの画家から影響を受けながら、独自の作風を確立していった。

彼は、人物の複雑なポーズ、極端な短縮法などマニエリスム的な構成を要しながらも、ティントレットとは対照的に明暗対比を抑え、補色を並置するなど、画面の中に明るい光彩を置くことを得意とし、彼の最も優れた個性となった。

宗教画の中にさえ世俗性を表現することも彼の大きな特徴である。その世俗性が原因となり横10mを超える代表作『レヴィ家の饗宴』では主題の解釈が物議を巻き起こし、審問に召喚されるというスキャンダルさえ起こした。彼の絢爛豪華な作風や、工房による制作方式などは、ルーベンスなど後世の画家に多大な影響を与えている。彼の真作が約300点、帰属作品は400点を超えている。初期はマニエリズム風で、後に**古典主義的な作風**を築く。代表作「**レヴィ家の饗宴**」「**カナの婚礼**」など。





パオロ ヴェロネーゼ、カナの婚礼
ルーヴル美術館（拡大）1562-63 キャンバス油彩
677x994cm パリ、ルーブル美術館



レヴィ家の饗宴（拡大） 1573
キャンバス油彩、
ベネツィア、アカデミア美術館

ANNIBALE CARRACCI

(1560, Bologna - 1609, Roma)



アンニバーレ カラッチ
(1560年ボローニャに生まれ、
1609年ローマに死す)

Carracci Selfportrait カラッチ自画像

アンニーバレ・カラッチ

Annibale Carracci, 1560年11月3日 - 1609年7月15日

バロック期のイタリアの画家。イタリア美術における初期バロック様式を確立した画家の一人であり、イタリア北部のボローニャを中心に活動したボローニャ派の代表的画家である。アンニーバレを中心とするカラッチ一族の門下からは多くの著名画家が育っており、後世への影響も大きい。

彼がその本領を発揮するのは1595年にローマに出てきてからである。ローマでは名門ファルネーゼ家、中でも枢機卿オドアルド・ファルネーゼの庇護を受け、1597年からは代表作となる**ファルネーゼ宮殿の天井装飾**を手がけている。この天井画は弟子のドメニキーノ、ガイド・レーニなどを動員して制作した畢生(ひっせい)の大作であるが、この大仕事に対する報酬が予想外に低かったことから、カラッチはうつ病になり、これ以後の晩年は制作がふるわなかったと言われている。



アンニバーレ カラッチ、肉屋 1582~83 キャンバス油彩、185x266cm
オックスフォード、クライストチャーチ絵画館



カラッチ、インゲン豆を食べる男 1580-90 キャンバス油彩 57x68cm
ローマ、コロンナ美術館



Palazzo Farnese, Roma

ローマ、ファルネーゼ宮



G. Vasi del. et sculp. Palazzo Farnese
1. Chiesa di S. Brigida, 2. Chiesa di S. Maria del Orazione detta la Morte, 3. Arco, che passa su la Strada Giulia, 4. Palazzo della Religione Teutonica, 5. Palazzo Mandorli.



ファルネーゼ美術館
1597-1602 フレスコ画
ローマ、ファルネーゼ宮

カラッチはローマで名門ファルネーゼ家、中でも枢機卿オドアルド・ファルネーゼの庇護を受け、1597年からは代表作となるルネーゼ宮殿の天井装飾を手がけている。



ファルネーゼ柱廊



ローマ、スイステーナ礼拝堂



ギリシャ神パンとアルテミス
(ローマ神ファウヌスとディアナ)
1597-1602 フレスコ画
ローマ、ファルネーゼ宮



ギリシャ神話、キュクロプス
(シチリア島の一目巨人族)
の首長ポリュペモス
1595-1605 フレスコ画
ローマ、ファルネーゼ宮



カラッチ、ローマ神話バッカスとアリアドネの勝利
1597-1602 フレスコ画 ローマ、ファルネーゼ宮



カラッチ、出エジプト、1603 ローマ、ドリア パンフィル美術館

- A Roma, alla fine del XVI secolo, si presentano due linee stilistiche alternative alla tradizione manierista:
 - la **corrente naturalista** di **Caravaggio** e seguaci.
 - la **corrente classicista** inaugurata da **Annibale Carracci**.

ローマでは、16世紀末にマニエリズモの伝統に替わる二つの様式が現れる。

- カラヴァッジョ**とその弟子の**自然主義者**の流れ
- アンニバーレ** **カラッチ**によって始められた**古典主義者**の流れ

- Dalla **corrente classicista**, tramite gli allievi dei Carracci, si svilupperanno le caratteristiche stilistiche che confluiranno nel Barocco.
- In questa prima fase, nella quale non si è ancora in presenza di caratteri che contraddistinguono il **BAROCCO** è importante anche la presenza in Italia di **Rubens**, che conferisce maggiore mobilità spaziale alle strutture compositive tradizionali.

古典主義の流れから、カラッチの弟子を通して、バロック様式に合流する様式の特徴が発展する。

この第一段階においてはまだ、**バロック様式**を際立たせる特徴はないのだが、イタリアでは**ルーベンス**の存在もまた重要である。彼は創作上の伝統的構造に、より大きな動きを与えている。

CARAVAGGIO

(1571 Caravaggio – 1610 Porto Ercole)

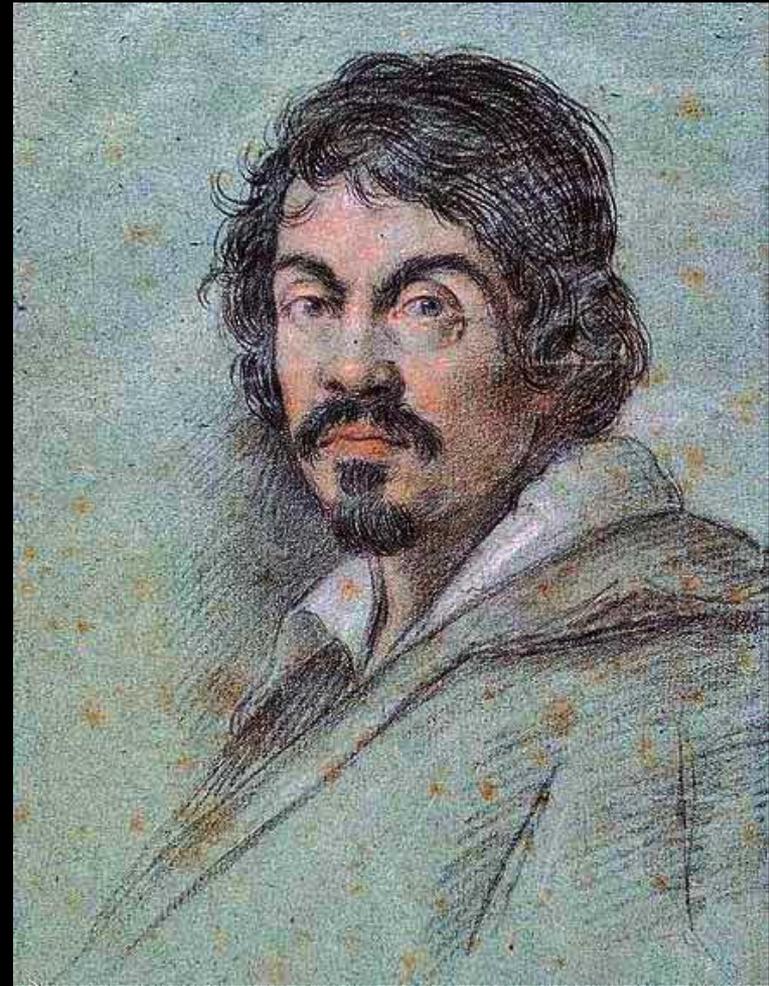
カラヴァッジョ

(1571年カラヴァッジョに生まれ、
1610年ポルトエルコレに死す)

« Quando non c'è energia
non c'è colore, non c'è
forma, non c'è vita »

(Caravaggio)

「エネルギーのない時は、色彩もなく、
形もなく、命もない」 (カラヴァッジョ)



カラヴァッジョ：1593年から1596年までの絵画

- Fase giovanile: i soggetti della pittura di genere d'oltralpe vengono recontestualizzati nel formato monumentale della pittura sacra e di storia, con una spiccata attenzione per il dettaglio.
- Messa a punto di un linguaggio pittorico dalla forte impronta realistica, ottenuta copiando direttamente sulla tela il modello messo in posa, in una situazione luminosa di forte contrasto
- カラヴァッジョ青年時代の段階：アルプス以北の国々の絵画の主題が、絵の細かい部分にこだわりながら、宗教画や歴史画という壮大な枠組みの中で再構成された。
- 彼の絵は、力強く写実的に描くことによって、絵画の「言葉」にまで高められ、強いコントラストの輝く場面で、ポーズをとるモデルをキャンバスに直接写し取りながら完成された。

カラヴァッジョ、病める少年バツカス、1593 67x53 cm

カラヴァッジョの最初の自画像で、モデルを雇う金なかった22歳頃の作。手前の瑞々しい葡萄はキリストによる救済を示す。

★ ★ ★

カラヴァッジョは1571年、ミラノで生まれた。彼の激しい気性のせいで彼の生涯は不詳事件の連続で、最後は殺人事件にまで発展し、逃亡生活のうちに悲惨な死を迎える。

彼は、深い宗教性を持つ主題を当時の日常の中に置き換え、徹底的な**写実主義**で絵を描いた。





カラヴァッジョ、果物かごを持つ少年 1593 キャンバス油彩 70x67cm
ローマ、ボルゲーゼ美術館

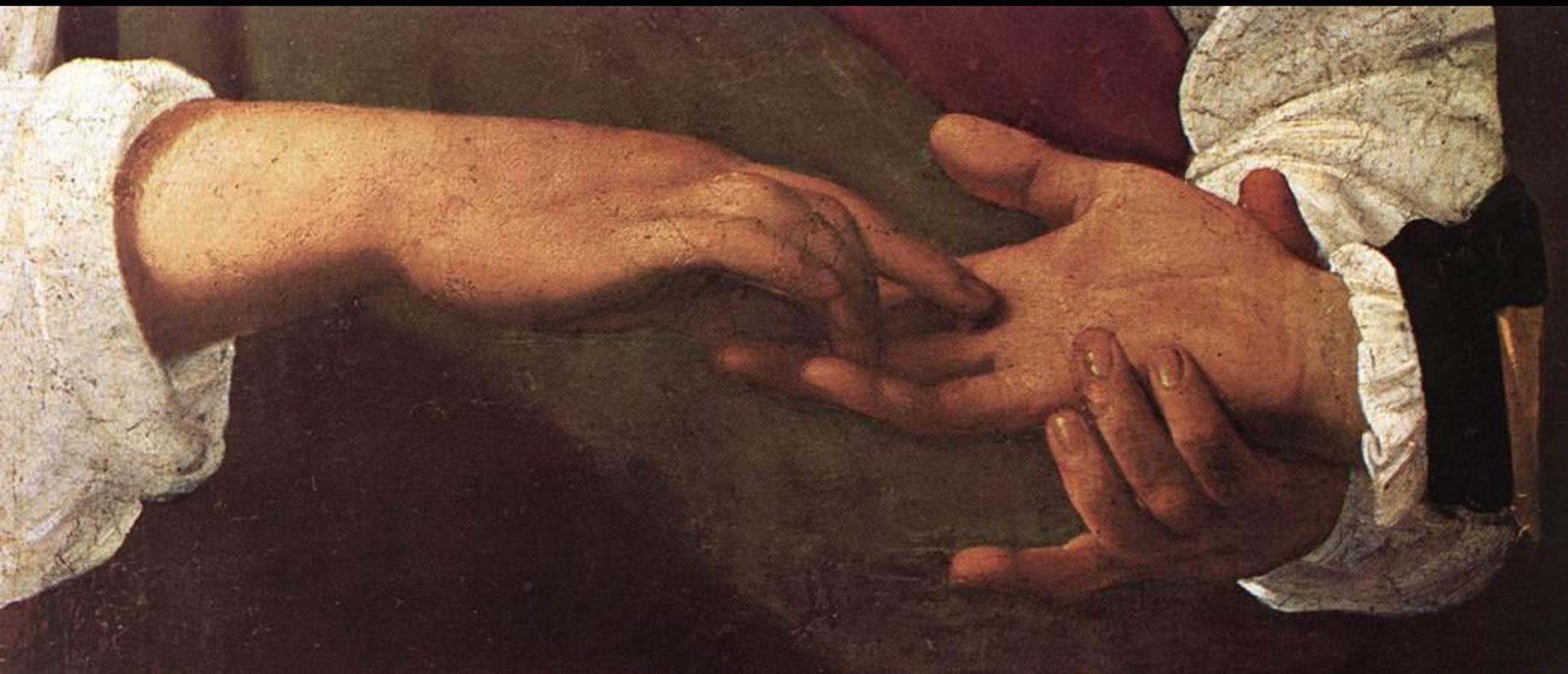
カラヴァッジョ、果物かごを持つ少年（部分拡大図）





カラヴァッジョ、幸運（占い師） 1594 キャンバス油彩 115x150cm
ローマ、カピトリーニ美術館

カラヴァッジョ、幸運（占い師）の部分拡大図





カラヴァッジョ、幸運
(占い師)の部分拡大図



カラヴァッジョ、ペテン師 1594-1595 キャンバス油彩 91.5x128cm
フォートワース（テキサス）、キンベル美術館



カラヴァッジョ、トカゲに噛まれた少年 1595~96 キャンバス油彩
66x49.5cm ロンドン、ナショナル
ギャラリー

Caravaggio, *Boy Bitten by a Lizard*
c. 1594. Oil on canvas, 66 x 49,5 cm
National Gallery, London



カラヴァッジョ、
トカゲに噛まれた
少年（部分拡大図）

カラヴァッジョ、
トカゲに噛まれた少年 1595
キャンバス油彩, 65.8 x 52,3 cm
Fondazione di Studi di Storia
dell'Arte Roberto Longhi, Firenze
フィレンツェ、ロベルト・ロンギ
美術史研究財団

この「トカゲに噛まれた少年」は
Firenzeにある作品である。筆者は
フィレンツェと、ロンドンで2枚
とも見る事ができた。



カラヴァッジョ、1596年から1598年までの絵画



カラヴァッジョ、バッカス
1596 キャンバス油彩
95x85cm
フィレンツェ、ウッフイツィ
美術館

カラヴァッジョ、バッカス
(部分拡大図)





カラヴァッジョ、エジプトへの逃避途上の休息 1596~97 キャンバス油彩
ローマ、ドリア・パンフィル美術館



カラヴァッジョ、エジプトへの逃避途上の休息（部分拡大図）

1596-97 キャンバス油彩

ユダヤの王ヘロデがベツレヘムに生まれる新生児の全てを殺害するために放った兵士から逃れるため、エジプトへと旅立った聖母マリアと幼子イエス、マリアの夫の聖ヨセフを描いている。

右手前にいるのは天使。



カラヴァッジョ、果物籠 1596 キャンバス油彩 46x64.5cm

ミラノ、アンブロジアーナ絵画館 醜さまで描く、徹底した写実主義

1598年から1601年までの絵画

カラヴァッジョ、ホロフェルネスの首を切るユーディット
1598 キャンバス油彩 145 x 195 cm
Galleria Nazionale d'Arte Antica, Rome
ローマ、バルベリーニ国立絵画館



軍を率いてベツリアの街を侵攻する将軍ホロフェルネスを殺害するため、美しい未亡人であったユディットが将軍ホロフェルネスに近づき、泥酔したところを剣で斬首する架空の物語を描いている。

カラヴァッジョ、メドゥーサ（ギ神で見るものを石に変えたという蛇髪の女性）
1598-99 木の球面に張られたキャンバス油彩 60x55cm
フィレンツェ、ウフィツィ美術館





カラヴァッジョ、メドゥーサ
木の球面に張られたキャンバス油彩の裏側 60x55cm
フィレンツェ、ウフィツィ美術館

後に聖マタイとなる
罪深き収税吏レビ



カラヴァッジョ、聖マタイの召命

1599-1600 キャンバス油彩 322 x 340 cm

ローマ、サン・ルイジ・デイ・フランチェージ聖堂コンタレッリ礼拝堂

金色の輪が頭上にあるのがキリスト



カラヴァッジョ、
聖人ペテロの殉教 1600
キャンバス油彩, 230 x 175 cm
ローマ、サンタマリアデルポーポロ
教会、チェラーズィ礼拝堂

「ローマの大火」の責任を押し付けられた聖ペテロが殉教する場面を描いている。処刑に際してペテロは「主イエスと同じ姿では恐れ多い」と自ら望んで逆さ磔にかけられた。彼の殉教地に建てられたのが、サンピエトロ寺院である。



カラヴァッジョ、聖パウロの改宗

1600-1601 キャンバス油彩

230x175cm

ローマ、サンタマリアデルポーポロ
教会、チェラーズィ礼拝堂

キリスト教を迫害していたパウロが
キリスト教に改宗する場面を描いて
いる。

熱烈なユダヤ教徒だった彼はある日
馬で移動中に天からの光を浴びて失
明し落馬する。その時、「なぜ私を
迫害するのか」という声を聞く。そ
の後、信者がパウロの目に手をかざ
すと「目からウロコ」のようなもの
が落ち、目が見えるようになった。
奇跡を体験した彼は改宗し、熱烈な
キリスト教徒になり布教に励んだ。



カラヴァッジョ、洗礼者ヨハネ
(雄羊と若者) 1600

キャンバス油彩 132x97cm

ローマ、ドリア・パンフィル美術館

カラヴァッジョ、リユートを弾く女
1600 キャンバス油彩 100x126.5cm
ニューヨーク、メトロポリタン美術館





カラヴァッジョ、エマオの晩餐 1601~02 キャンバス油彩 141 x 196 cm
ロンドン、ナショナルギャラリー (中央が復活したキリスト、右が弟子ペテロ)



カラヴァッジョ、エマオの晩餐
1601~02 キャンバス油彩
141 x 196 cm
ロンドン、ナショナルギャラリー

復活の日に二人の弟子がエマオに向かう道中にイエスと出会い、イエスだと気付かぬまま夕食を共にするも、食卓でパンを分け祝福する姿からイエスであることに気付き驚く場面を描いている。右の弟子が伸ばした左手が絵に遠近感を生み出している。復活後のキリストはひげもなく、ふっくらとした若者である。

カラヴァッジョ、イサクの犠牲 1601-02 キャンバス油彩 104 x 135 cm
フィレンツェ、ウッフイツィ美術館



イスラエルの民の祖アブラハムと妻サラの間に生まれた待望の息子イサクを父なる神の意志に従い激しい葛藤の末、天へ捧げようとするアブラハムを描いている。

1603年から1606年までの絵画

- Resa veritiera dei fatto sacri, ambientati in contesti ambientati e con abiti contemporanei
- 現代の服装を使いながらも当時の文脈に場面設定された宗教的出来事の真に迫った表現
- Sguardo su una realtà non idealizzata
- 理想化されない現実への注目
- Complessità di riferimenti nelle composizioni e nella messa in posa dei personaggi
- 登場人物がとるポーズの構図における関係の複雑さ

カラヴァッジョ、キリストの埋葬

1602-03 キャンバス油彩

300x203cm

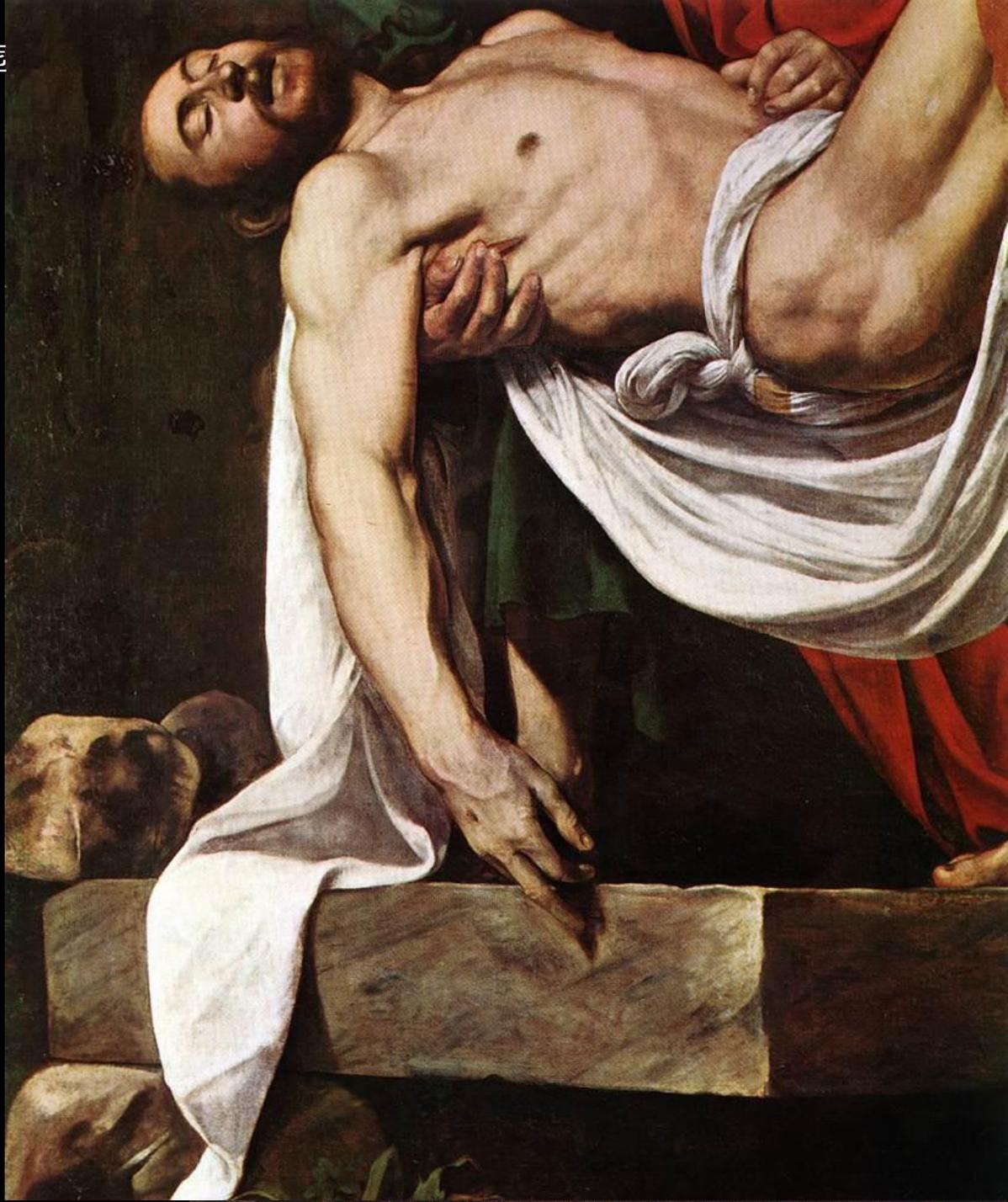
ヴァチカン絵画館

一番後ろで両手をかざすのは、聖母マリアの異父妹、**クロパスのマリア**。究極の悲慘さを表す古典的なポーズで、絶望しながらも天に助けを求めている。その前で、深く頭を垂れるのは、**マグダラのマリア**。豊かな髪を後頭部でまとめ、あまりの悲しみに声もない。その横の**聖母**は、珍しく修道女姿である。その前で、キリストの身体を**ニコデモ**と共に支えるのは、キリストが最も愛した弟子と言われる**聖ヨハネ**である。



カラヴァッジョ、キリストの埋葬
1602-03 キャンバス油彩
詳細図の幅118cm
ヴァチカン絵画館

磔刑に処され死したイエスの肉体を、
ゴルゴダの丘の麓の小さな園に岩を
掘らせて建てた墓へ埋葬する場面。
カラヴァッジョのローマ滞在での作
風の変化が示されている。それは徹
底した**写実性**から、ある種の**古典的
様式への変貌**であり新たな一面、
リアリズムに徹するのではなく**彫刻
的な人物描写**をしている。イエスの
指が岩板に触れているが、これは愛
弟子ペドロを指し、キリスト教会を
委ねていると考えられる。



聖母マリア





キリスト



カラヴァッジョ、聖母マリアの死
1606キャンバス油彩 369x245cm
パリ、ルーブル美術館

1606年から1610年までの絵画

1606年、カラヴァッジョは球技が原因の喧嘩で、友人を殺害し、5月31日ローマを逃亡。

カラヴァッジョ、馬丁たちの聖母(蛇の聖母)
1606 キャンバス油彩 292x211cm
ローマ、ボルゲーゼ美術館



カラヴァッジョ、洗礼者ヨハネの首を持つサロメ 1607 キャンバス油彩
90.5 x 167 cm ロンドン、ナショナルギャラリー



カラヴァッジョ、眠る天使 1608 キャンバス油彩, 75 x 105 cm
フィレンツェ、ピッティ宮パラティーナ美術館





カラヴァッジョ、歯を抜く男 1608-10 キャンバス油彩, 140 x 195 cm
フィレンツェ、ピッティ宮パラティーナ美術館



洗礼者ヨハネ

1610年、カラヴァッジオ**最晩年**
の作品である。159x124 cm

キャンバス油彩

ローマ、ボルゲーゼ美術館

口論の末に殺人を犯し、逃避行のなかで描かれた本作品は、恩赦のとりなしを期待して、パトロンであった枢機卿シピオーネ・ボルゲーゼへ贈られる予定であったという。しかし枢機卿が絵を手にしたのは、画家が短くも波乱に富んだ生涯を閉じた後のことだった。



Artemisia Gentileschi

アルテミジア・ジェンティレスキ
1593ローマで誕生~1656ナポリ
で死去

イタリア初期バロック画家で、カラヴァッジョの影響を受けた世代の中では最も完成された画家の1人と見なされている。フィレンツェの芸術院では最初の女性会員として絵画アカデミーに受け入れられた。彼女は歴史宗教画を描いた最初の女性画家の1人である。

その生涯においてレイプ事件の被害を訴訟した公文書が残ることなどから、ジェンダー研究の対象としても知られる。

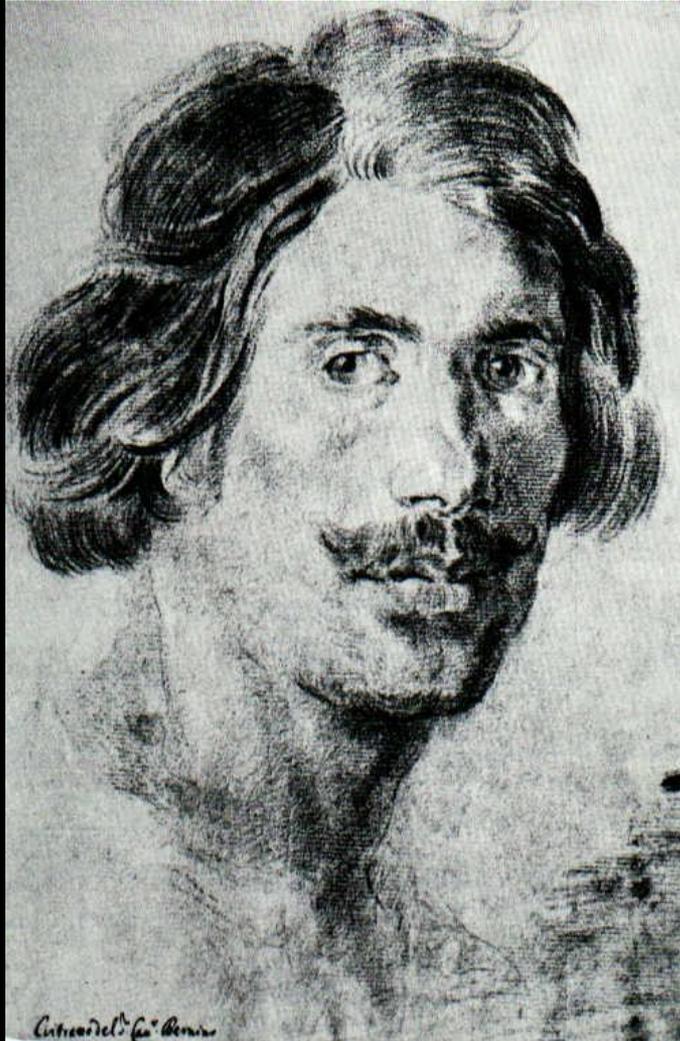
次のページの絵は、男性社会に対する彼女の心理が、ユダヤの女性英雄の姿を借りて表されているというのが現代の見方である。

自画像 (1630s, Royal Collection, London)

アルテミジア・ジェンティレスキ、ユーディットとホロフェルネス
(ユーディットは、アッシリア王ホロフェルネスの首をはねて、故郷を救った
古代ユダヤの美貌の未亡人) 1614-20 キャンバス油彩 199 x 162 cm
フィレンツェ、ウッフイツィ美術館



Gian Lorenzo Bernini ベルニーニ 1598~1680



バロックの時期を代表するイタリアの彫刻家、建築家、画家。

ベルニーニはローマのために生まれ、ローマはベルニーニのために作られたと賞賛された。古代遺跡が残る古き都ローマは彼の手によって、壮大なスケール、絢爛豪華な装飾にあふれる美の都に変貌していった。人々は彼の作品を「芸術の奇跡」と絶賛した。

彼の最初の作品は17歳、もしくはそれ以前に刻んだ幼神ゼウスの彫像で、最後の作品は81歳の時のキリスト像である。その間60年余り、彼は彫刻史上の大変革に一役かったばかりでなく、最も人気のある建築家としても作品を残した。

ベルニーニ、プロセルピナの略奪

1621-22

大理石 高さ 295 cm

ローマ、ボルゲーゼ美術館

冥界の王プルートが一目ぼれした女神の娘プロセルピナを連れ去ろうとする、ギリシャ神話の一場面である。逃げるプロセルピナを手に入れようと、力づくでつかみかかるプルート、その指はプロセルピナの柔らかな肉体に深く食い込んでいる。とても石でできているとは思えない肉体の描写である。

涙まで彫られている→



ベルニーニ, プロセルピナの略奪
(部分拡大図) 1621-22



ベルニーニ、アポロとダフネ
1622-25 カッラーラの大大理石
高さ243 cm
ローマ、ボルゲーゼ美術館

美しい娘ダフネに恋して我が物にしようと迫る太陽の神アポロン。しかし、その手がダフネに触れた瞬間、彼女は月桂樹の木へと姿を変える。5本の指は茂る枝葉へと変貌し、足先からは根が生え、体は見る見る木の皮に覆われていく。2人の絶妙なバランスと躍動感、劇的な一瞬を見事に切り取っている。





月桂樹に変身するダフネ：

キューピッドの悪戯で、愛の矢を射られたアポロは夢中になってダフネを追い、相手を嫌いになる矢を射られたダフネは必死に逃げまどう。遂にアポロに追いつかれたダフネが河の神に助けを求めると、河の神の力でダフネは月桂樹に変身する。嘆き悲しむアポロは、月桂樹の葉を自分のシンボルとした。

発表当時、ローマ中の人々がこの作品を見るために押し寄せ、口々に「これは奇跡だ」と語ったと云われている。

大理石の町カッラーラ
ミケランジェロを始め、多くの
芸術家達が、ここトスカナ
のカッラーラの大大理石で作品
を作った。



20トンの大理石を運ぶ。

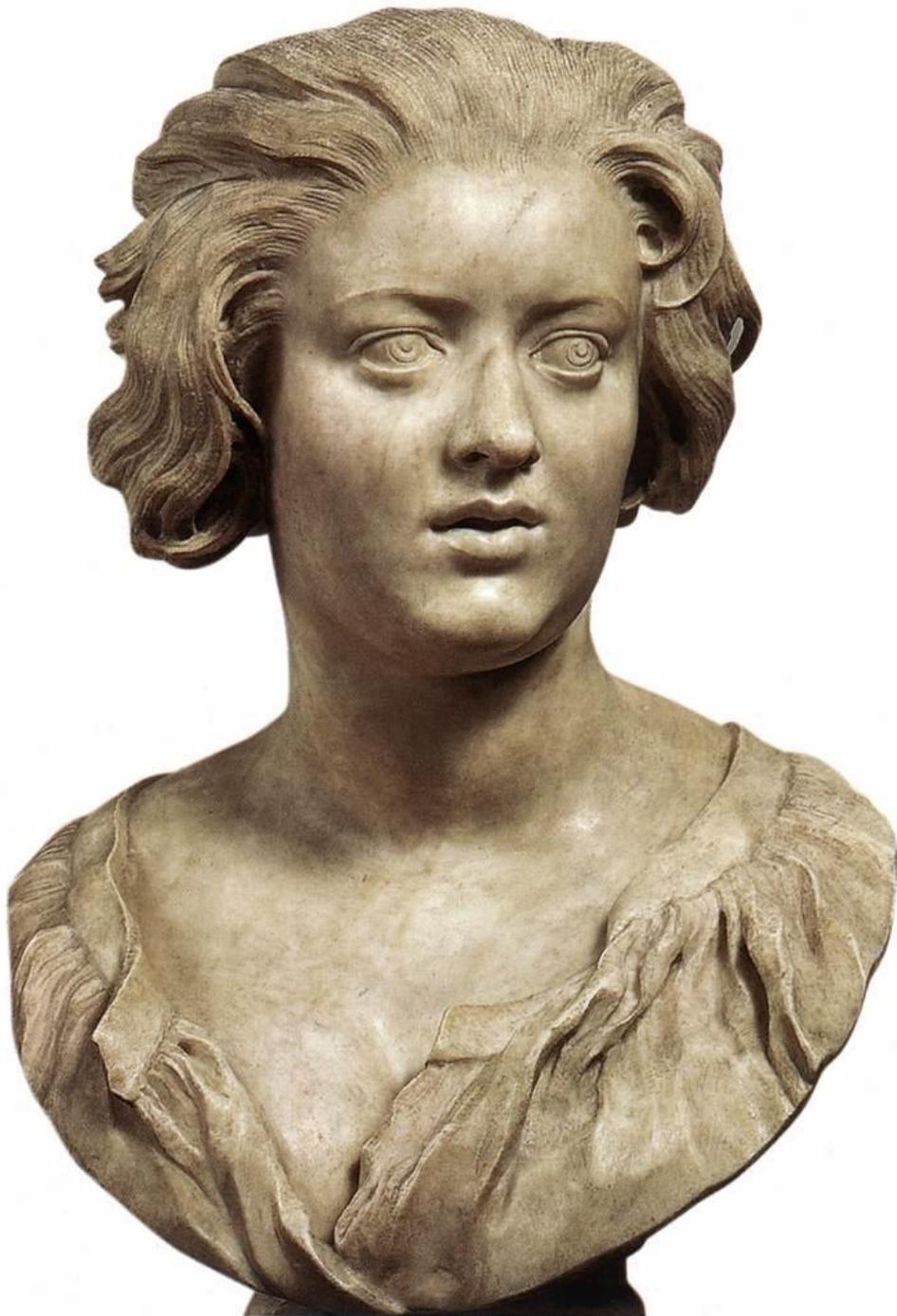


ベルニーニ、悪者 Anima Dannata
(Damned Soul) 1619
白大理石 38cm
ローマ、スペイン広場スペイン大使館



ベルニーニ、ダビデ像 1623~24 170 cm
ローマ、ボルゲーゼ美術館
ベルニーニの自画像ともいわれている。





ベルニーニ、Costanza Bonarelli
コスタンツァ・ボナレッリの肖像
1635 大理石 高さ70 cm
フィレンツェ、バルジェット国立
博物館



ベルニーニ、聖テレザの法悦
1647-52 大理石, 高さ 350 cm
ローマ、サンタ・マリア・デッラ・
ヴィットーリア教会堂コルナロ礼拝堂
16世紀スペインに実在した聖女テレ
ーザが神と出会い、その喜びに満たさ
れる奇跡の場面。





ベルニーニ、四大河の泉 1648-51
ローマ、ナヴォーナ広場

4つの大陸を流れる大河、ガンジス川（アジア）、ナイル川（アフリカ）、ラプラタ川（南アメリカ）、ドナウ川（ヨーロッパ）を擬人化した作品で、4つの大河を表現することで教会は、4つの大陸を支配することを表現している。



ベルニーニ、四大河の泉 1648-51
ローマ、ナヴォーナ広場

19世紀中頃まで行われていた夏のお祭り「ラーゴ」では、ある演出が行われていた。それは「四大河の泉」の排水溝に栓をして数時間掛けて水をあふれさせ、ベルニーニは旧約聖書に登場する「ノアの箱舟」を題材にした人口の湖を作った。

1598年、川の堤防が築かれる前、大洪水がありここスペイン広場にも水が溢れ、水が引いた後、船が残されていたことを表している。



ベルニーニ、バルカッチャ(ぼろ舟)の噴水 1627 ローマ、スペイン広場

サンピエトロ大聖堂

ピエトロPietroはギリシャ語、ペトロPetros（礎石）のイタリア語読みである。



ベルニーニ設計、サンピエトロ広場 1656-67 バチカン市国
4列のドーリア式円柱による列柱廊と140体の聖人像に囲まれた広場の中央にオベリスクが立つ。キリストの弟子の筆頭とされる聖ペテロの殉教地に建てられた。



ベルニーニ設計、サンピエトロ
広場 1656-67 バチカン市国

「サン・ピエトロは全ての教会の母なのであるから。母のように両腕を広げて受け入れることを表現した柱廊が望ましい」ベルニーニが何よりも重要視していたのは、世界中から救いを求めてサン・ピエトロ広場に集まる信者たちの心情であった。

サンピエトロ大聖堂のクーポラ



サン・ピエトロ大聖堂は、ミケランジェロ等のルネサンスからバロックの時期にかけての巨匠たちが主任建築家を引き継いで建設したものである。単なる宗教施設という規模を超えて宗教芸術の宝庫にもなっている。



ベルニーニ、
サン・ピエトロ大聖堂の祭壇天蓋
1624~33 バチカン市国

建物の中央、地下深くに眠る守護聖人「ペテロ」その墓を守る大きな天蓋を依頼された。ベルニーニにとって初めての建築作品。持てる技の全てを注ぎ込み、9年の歳月を掛けて完成させた。高さ29メートルに及ぶ巨大な天蓋。鑄造のため、ローマ中からブロンズ（銅）が集められた。ベルニーニは観る者を圧倒する絢爛豪華な天蓋で教会の権威を見事に具現化した。

向こう側に見えるのが、聖ペテロの玉座



ベルニーニ、
サン・ピエトロ大聖堂の祭壇
天蓋を支える、ダイナミック
に上昇のリズムを刻むねじれ
た柱、細部に至るまで緻密な
装飾で埋め尽くされている。



ベルニーニ、聖ペテロの玉座
1657-66 大理石、ブロンズ、
白と金の化粧しっくい
サンピエトロ大聖堂、
ヴァチカン市国

サンピエトロ大聖堂の最奥部にある。
聖ペテロが使った木製の椅子を玉座
に埋め込んである。

ベルニーニ、福者 ルドヴィカ・アルベルトーニ 1671~74
大理石 ローマ、サン・フランチェスコ・ア・リーパ聖堂





死の淵をさまよう、神の花嫁の恍惚がテーマである。衣も、寝台の布も、すべてが大理石。『聖女テレサの法悦』は、49歳の時の作品。そして、この『アルベルトー二』を彫った時、ベルニーニは実に73歳だった。



↑ 『聖女テレサの法悦』より、さらに官能的で、息遣いまで聞こえてきそうである。

ベルニーニの「四大河の泉」はフランチェスコ・ボッローミニが設計したサンタ
ネーゼ・イン・アゴーネ教会の前にある。ローマ、ナヴォーナ広場





Francesco Borromini (1599~1667)

イタリアのバロックを代表する建築家である。同時代の建築家Berniniのライバル。サン・ピエトロ大聖堂の建築家マデルノの親戚で、彫刻石工等としてマデルノ、ベルニーニのもとでサンピエトロ大聖堂の工事に従事する。1634年に独立して、サン・カルロ・アッレ・クワットロ・フォンターネ聖堂を設計する。1667年に自殺。

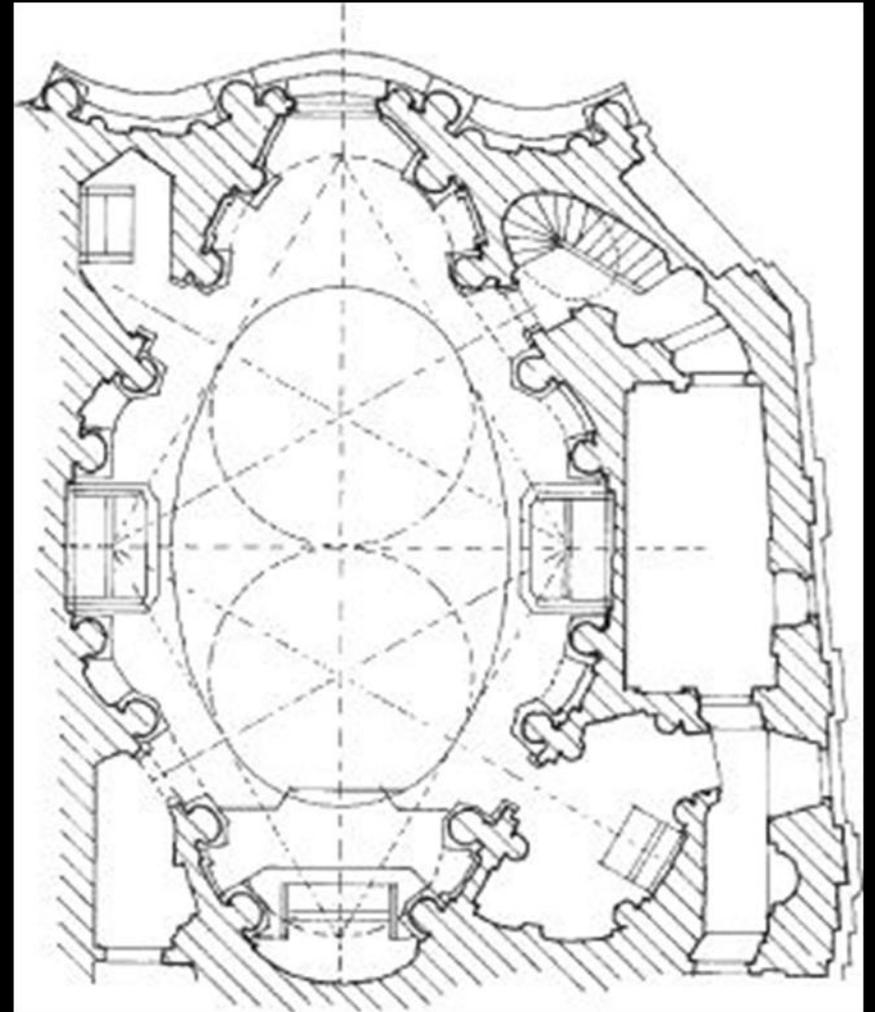
同じバロック建築でもベルニーニの古典主義的で端正な作風に比べ、サン・カルロ聖堂のように曲面を多用し、幻想的な効果を上げることを得意とし、後のバロック建築に与えた影響は大きい。



Chiesa di San Carlo alle
Quattro Fontane 1646
(Roma)

ボッローニ設計、ローマの
サン・カルロ・アッレ・クワッ
トロ・フォンターネ聖堂

この教会のファサードは古典的でない形で波打つような凹凸を示している。高いコリント式円柱が台座の上に立ち、主たるエンタブラチュアを支えている。これにより、上下2層と左右3部構成の全体の枠組みが決められている。主要な円柱の間に小さい円柱があってそれぞれのエンタブラチュアを支える構造で、それらが壁龕や窓の枠を形成し、そこに様々な彫像や主玄関が置かれている。中央上層には天使像に支えられた**楕円形の大メダル**がある。



複雑な幾何学模様を持つドーム



Campanile di Sant'Andrea delle Fratte
a Roma (Borromini)

ボッローミニ、サンタンドレア・デッ
レフラッテ聖堂の鐘楼、ローマ

FINE

終